

IAS19号改正の公開草案公表

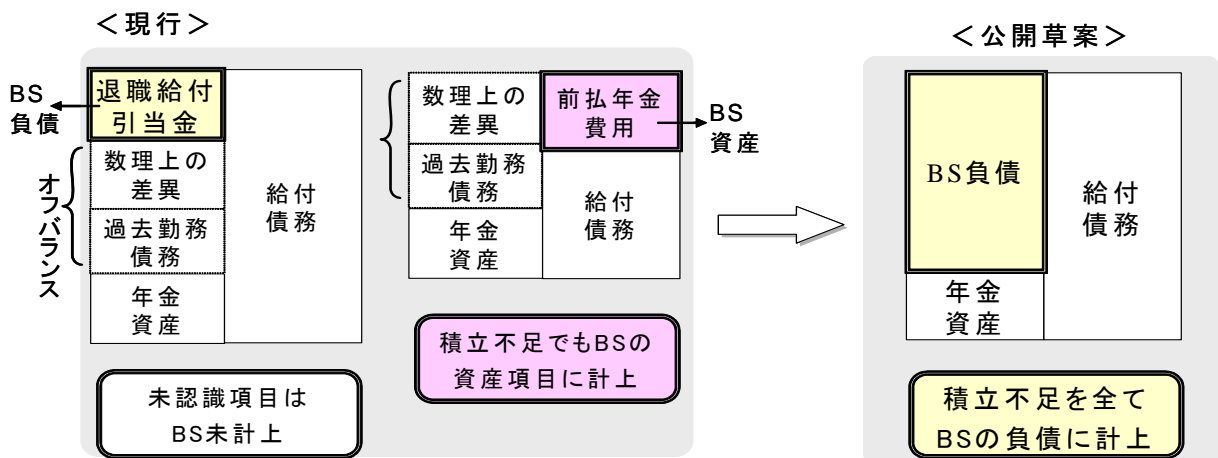
対象先	DB年金	厚生基金	適格年金	退職金	その他
	法令通知	財政運営	資産運用	会計基準	その他
内容					

ポイント

- 平成22年4月28日、国際会計基準委員会からIAS19号（従業員給付）改正に関する公開草案が公表されましたので、概要をご案内します。
- 公開草案で示された主な改正内容
 - ・給付債務、制度資産の変動の即時認識
 - ・給付費用の構成要素毎の分解表示
 - ・開示の改善（リスクやキャッシュフローの追加開示等）
- 公開草案に対するコメント提出期限は平成22年9月6日

主な改正内容

1. 給付債務、制度資産の変動を発生した期に即時認識（全額を包括利益で認識）



2. 退職給付費用は、要素毎に分解表示

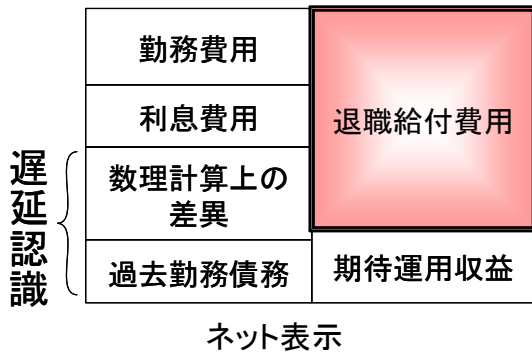
勤務費用⇒当期損益に反映

純利息費用⇒(財務費用として)当期損益に反映

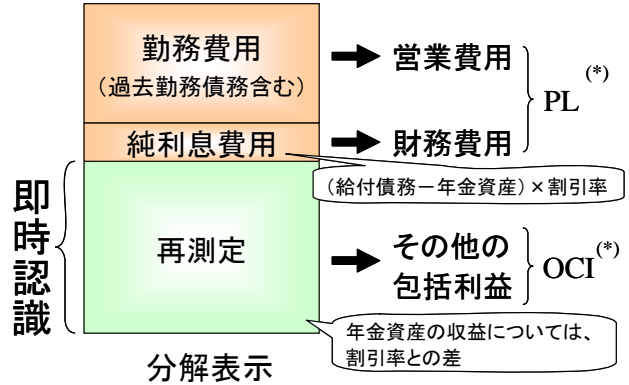
再測定(債務・資産の時価変動)⇒その他の包括利益に反映(リサイクルしない)

期待運用収益は廃止

<現行>

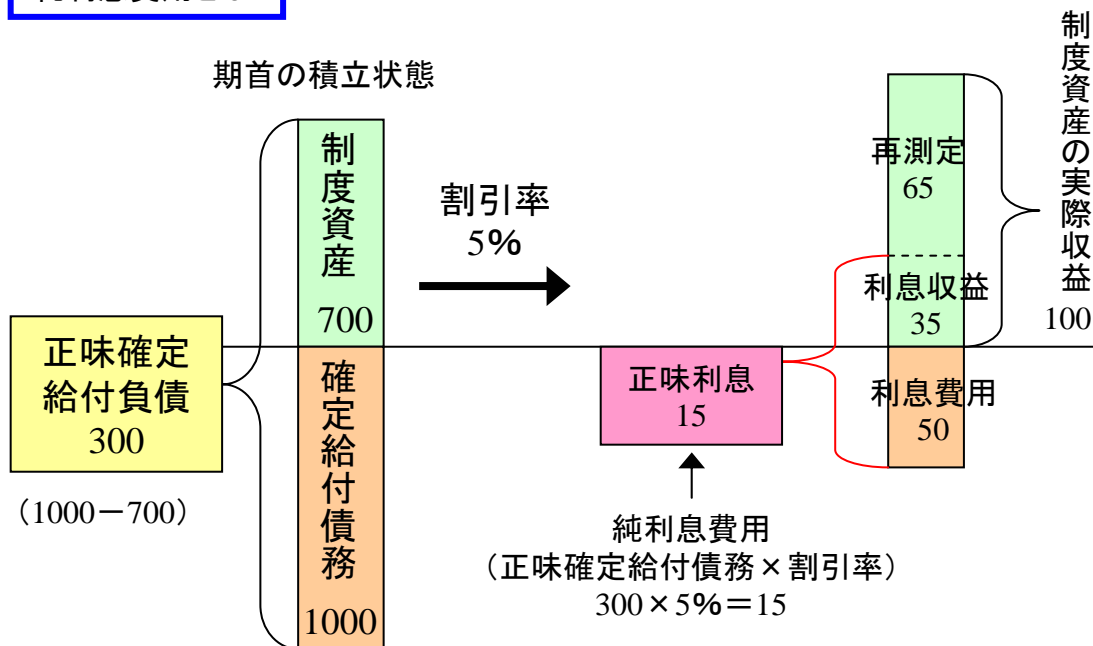


<公開草案>



(※)PL:Profit or Loss、OCI:(Other Comprehensive Income(その他の包括利益))

純利息費用とは



お知らせ

▶今般の国際会計基準の公開草案、さらには国内基準のステップ1の内容に関して、近日「三菱UFJ年金情報増刊号」を発行の予定です。